

2022年度
ヘルシーDo創造塾
全10回開催概要
(2022年9月1日～11月16日)

ヘルシーDo創造塾
とは

北海道食品機能性表示制度(ヘルシーDo)の認定商品増加や販路拡大等を図るため、道内企業において道産機能性食品の開発や販路開拓に携わる人材を対象に、食品の高付加価値化やマーケティング等に関する研修「ヘルシーDo創造塾」を開催しました。

第1回 9月1日(木)

開講式・食品の機能性表示について

講師：一般社団法人北海道バイオ工業会 事務局長 三浦 健人 氏

第2回 9月8日(木)

食の第三次機能と機能性食品

講師：札幌保健医療大学 教授 荒川 義人 氏

第3回 9月15日(木)

商品開発論

講師：北海道・地域と食のプランナー 抜山 嘉友 氏

第4回 9月22日(木)

マーケティング論 ワークショップ実施

- ①北海道どさんこプラザの概要、流通の仕組み等
講師：一般社団法人北海道貿易物産振興会 国内卸部次長 馬籠 孝治 氏
- ②機能性食品の開発に求められる思考、価格設定に関する考察等
講師：一般社団法人北海道バイオ工業会 事業企画運営委員 杉山 幹夫 氏

第5回 9月29日(木)

商品開発事例の紹介

- ①機能性表示食品の開発事例
講師：株式会社東洋新薬 研究開発本部 管理部 鈴木 誠 氏
- ②ヘルシーDo商品の開発事例
講師：株式会社 北海道バイオインダストリー 営業部 部長 藤岡 弘明 氏

第6回 10月6日(木)

健康食品への表示と法規制

講師：一般社団法人北海道バイオ工業会 事務局長 三浦 健人 氏

第7回 10月13日(木)

北海道情報大学の取組・ヒト介入試験の紹介

講師：北海道情報大学 医療情報学部、健康情報科学研究センター長 教授 本間 直幸 氏
北海道情報大学 健康情報科学研究センター 地域支援コーディネーター 伊藤 直仁 氏

第8回 10月20日(木)

試験研究施設／ヘルシーDo認定企業 見学会

見学先：①北海道立総合研究機構 産業技術研究本部 食品加工研究センター ②株式会社アミノアップ

第9回 11月2日(水)

2022機能性食品開発セミナー(一般公開セミナー)

- ①機能性食品市場のトレンドとこれから
講師：日経BP 総合研究所 客員研究員/株式会社サルタ・プレス 代表取締役 西沢 邦浩 氏
- ②健康食品の開発にあたっての概要
講師：公益財団法人日本健康・栄養食品協会 健康食品部長 増山 明弘 氏

第10回 11月16日(水)

海外展開に向けて・修了式

- ①シンガポールへの展開に向けて
講師：一般社団法人北海道貿易物産振興会海外店舗卸部課長兼国内卸部課長 張 麗芳 氏
- ②タイへの展開に向けて
講師：一般社団法人北海道貿易物産振興会海外店舗卸部 担当次長 曾屋 唯樹 氏

機能性食品に関する多彩な講義

ヘルシーDo創造塾では、13名の講師から、道産食品に秘められた機能性や科学的エビデンスを評価する重要性、機能性に着目した商品開発事例やマーケティング論も含め、機能性食品の開発・販売に求められる視点など多彩な講義を受け、講師とのネットワークを構築した。



(一社)北海道バイオ工業会事務局長の三浦氏からは、食品に機能性が求められる理由や健康機能の表示が可能となる様々な制度、表示の法規制等について、解説をいただいた。

ワークショップの実施

マーケティング論の講義では、各チームで司会者・バイヤー・お客様の役割分担を行い、機能性素材が含まれた商品の開発を思考するグループワークを実施。最後にショートプレゼンテーションを行い、講師が開発コンセプト等を講評することで活発な意見交換が行われた。



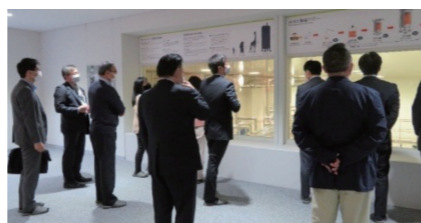
グループメンバーと共に限られた時間で協力してアイデアをイラストに落とし込み、塾生同士の絆が深まった。

試験研究施設見学/ヘルシーDo素材製造工場の見学

北海道立総合研究機構 産業技術研究本部 食品加工研究センターを訪問。食品試作室および加工機械の見学を行い、担当者から説明受けることで、どのような試作検討が可能か、施設活用のイメージが膨らんだ。
株式会社アミノアップでは、工場見学者用に設けられた展示フロアや研究室にて、ヘルシーDo認定素材の説明を受け、ヘルシーDo商品開発の意欲を高めた。



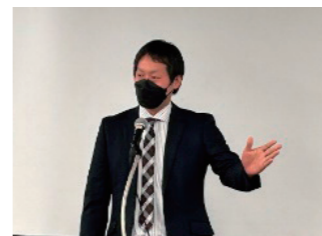
利用可能な加工施設・機器に関する詳細な説明があり、具体的な商品開発プランを思い浮かべた。



アミノアップでの記念撮影。機能性素材だけではなく、経営理念や社会貢献や社員の意欲に関する活動についての学びがあった。

修了式

修了証書の授与後、修了生から今後の商品開発に向けた決意表明があり、ヘルシーDo認定素材を使った商品開発、ヘルシーDoの普及啓発に向けた活動の提案等、本塾を通して得た知識・経験に基づく熱い思いが述べられた。



修了生の声

(一部抜粋)

機能性素材やエビデンスについて学び、今後、機能性をもつ商品を開発しようと一段と強く思いました。

参加者が想像以上に前のめりで、カリキュラムもよく考えて組まれていて、とても満足して10回を終えることができました。

